

NO 4	アルプスアルパイン古川開発センターR&D棟	アルプスアルパイン株式会社
------	-----------------------	---------------

提案概要
 地方都市に位置する開発センター内のR&D棟の新築プロジェクト。「緑豊かな古川の地で世界中の知と技術が融合し触発するイノベーションコア」をコンセプトとし、地域特性を踏まえた高断熱化や熱源の高効率化、外気導入量・照明設定の最適化、再生可能エネルギー導入などによって、寒冷地地方都市型Nearly ZEBの実現を目指す。

事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	仙台開発センター(古川)3号館	所在地	宮城県大崎市
	用途	事務所	延床面積	23,928 m ²
	設計者	株式会社竹中工務店	施工者	株式会社竹中工務店
	事業期間	2021年度～2022年度		

概評
 寒冷地の特性を踏まえ、建築計画、設備計画においてバランスの良い省CO2技術を導入し、Nearly ZEBの達成を目指す取り組みは先導的と評価した。運用後の細かな制御による最適化への取り組みなど、実証結果の積極的な情報公開が展開され、波及・普及につながることを期待する。

参考図

